

デジタル化社会の 現状と課題



デジタル化社会の進展は消費者にとっても便利な社会になるのでしょうか。一方、集められたデータはどうなるのか、個人情報保護との関係は、など気になることも多くあります。また、地方公共団体が保管していた住民の情報が国により一元的に管理されるということは、国民が国により監視・管理されるということなのではないでしょうか。憲法学の観点からデジタル化社会の現状と課題についてお話しいただき、デジタル化社会の現状と課題について学びます。

日時：2022年3月1日(火) 13:30~15:30

(受付開始：13:10)

開催方法：ZOOMを活用したオンライン学習会【参加費無料】

開催後に配信予定のYouTube動画視聴希望もあわせて受け付けます。

※動画URLは当日参加者と動画配信希望申込者に限り、後日配信します。

講師：清水雅彦先生

日本体育大学スポーツマネジメント学部教授・憲法学

定員：100名

申込メ切：2月22日(火)

申込方法：専用の申込フォーム(左のQRコードもしくはURL)またはメールで。

申込フォームURL: <https://forms.gle/wgppuMpsp4fM7dE4A>

申し込み専用メールアドレス: center@coop-toren.or.jp

タイトル(件名): 「3月1日学習会 当日参加申し込み」または

「3月1日学習会 後日動画視聴申し込み」

本文: ①お名前 ②メールアドレス ③連絡先電話番号 ④所属団体

【お願い】通信環境の確認や設定については、各自でご対応いただきますようお願いいたします

問い合わせ先: 担当が在宅勤務の場合もありますので、上記申込専用メールにご連絡ください。

主催: 東京消費者団体連絡センター (小浦、星野)

